

第2回苧田町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 平成30年2月26日(月)
開会 19:00 閉会 20:00
- 2 場 所 苧田町役場4階401会議室
- 3 出席者 苧田町長 遠田 孝一
苧田町教育委員会
教育委員長 井上 三津子
教育委員 石邊 節雄
教育委員 塩田 弘樹
教育長 森田 耕治
事務局関係
教育総務課長 吉永 康彦
総務課長 藤原 昌彰
教育総務課次長 和才 輝俊
生涯学習課副課長 松崎 昭博
教育総務課庶務担当係長 崎平 美加
教育総務課庶務担当主事 佐々木 一也

4 協議・調整事項

- (1) 職員の旅費について
- (2) 学校空調設備について
- (3) その他

5 議事の概要

◇開会

崎平係長

ただいまから平成29年度第2回総合教育会議を始めさせていただきます。進行につきましては、事務局で行いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。本日尾形委員から欠席の連絡を頂いております。

それでは、次第に従いまして、はじめに遠田町長よりご挨拶をお願いいたします。

◇あいさつ

遠田町長

こんばんは、今日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。今日の総合教育会議は教育委員会よりご意見を頂戴いたしました件について、庁内で真摯に検討いたしました内容についてご報告をさせて頂きたいと思っております。内容については職員の旅費と学校空調設備の2点だと認識しております。後ほど御説明いたします。

崎平係長

ありがとうございました。次に教育委員会を代表いたしまして、井上委員長にご挨拶を頂きます。

井上委員長

皆さんこんばんは。今日はお忙しいところ、会議にご参加頂きましてありがとうございます。前回の教育委員会の中で2点意見が出ましたので町長の御意見をお伺いしたいということで、総合教育会議を開催する運びとなりました。どうぞよろしく願いいたします。

崎平係長

ありがとうございました。それでは、協議・調整事項に入りたいと思っております。

◇協議・調整事項

崎平係長

協議・調整事項の（1）職員の旅費について、町長より説明いたします。

（1）職員の旅費について

遠田町長

では、1点目の職員の旅費についてですが、旅費の日当が復活することは行革に逆行するのではないかという主旨のご意見だったと思っております。それにつきましてご指摘をお受けしましたので、庁内で、荻田町の実態が近隣市町村、国、県の実態と乖離をしないか、内容について問題がないか真摯に検討いたしました。今日は担当の総務課長に出席して頂いておりますので、詳しくは藤原総務課長より説明させます。

藤原課長 旅費条例の変遷と日当取扱いについて説明

遠田町長

日当の取扱変更について事務連絡を12月1日付で庁舎内に出しております。「4月

1日以降の交通費は最寄り駅までとし、最終目的地までの費用は日当対応とする。」という事務連絡を発出して、旅費全体の運用変更について周知しています。

石邊委員

最寄り駅から最終目的地までの費用が日当対応ということは、日当の中に旅費が入るわけですね。そのような意味だと日当が二重になるのではないですか。それなら旅行雑費と書いたほうがよほど妥当ですし、食事の補助なら食事補助と書かないとおかしいと思います。

公用車の有無とか、行革期間の間に止めたものをなぜまた始めるのでしょうか。最初に説明を受けたときに行革が終わったという説明を受けましたが、行革は終わっていないでしょう。小倉南区までは日当が支給されないが、小倉北区に行くのと日当の支給対象になるわけです。京都郡や行橋市に行くのと小倉北区に行くのはあまり変わらないと思います。

あとは、行革をやると言っていた町長の考えがどうなのかです。事務の煩雑性を考えると概算旅費制度や定額旅費制度自体は悪いことだとは思いません。町長の行革に対する基本姿勢が聞きたいです。

遠田町長

行革という期間を定めずとも、常に役場は財政健全化のための取り組みを当然にやらなくてはいけないと思っています。何故なら税金を運用しているわけですから、公平に効率・効果的に使うということを常に言い聞かせてやらなければならないと思っています。

御指摘頂いた内容について、日当を福岡県は支払っておらず近隣の自治体については支払いをしているという実態があります。苅田町としては、4月からはひとまずこの条例を運用させて頂きたいと思います。

塩田委員

日当を廃止するときに議会をよく通ったなと思いました。期限付きで限度を設けたということで通ったのだと思いますけど。出張に行く時は必ず手出しが出るものだと思います。コピー代や仕事関係の話をするため飲食店に入るとかです。手出しが出ることに對してそれを0円にするということでは無く、日当以外の費用を削るという考えはなかったのかなと思います。

私の会社で出張経費を減らすためにしていることは、本当に2人行く必要があるのか、1人でよくないかとか、出張先をビデオ等に撮って広めることもあります。同じグループ会社でも出張せずにテレビ会議でやったりしています。そういった部分での改善の方が職員にとってはいいことだと思います。日当が出なくなるというのは結構な抵抗があったのではないかと思います。

石邊委員が言われて私も初めて知って、今回は行橋市等を事前に見て勉強させて頂き

ました。出張に行くことによって日当を復活するということがあれば、それによって業務意欲が沸いてくるというふうになって欲しいと思います。

石邊委員

出張に負担がかかることや、必然と外食になり食事代に負担がかかるとか、お客さんと一緒にご飯を食べることで費用がかかる等は十分理解しています。

塩田委員

私の会社で出張に行く場合は、必ず出張前と出張後に上司がチェックします。ほとんどが経費の根拠が必要です。必要無いのは電車代と予め分かっている値段ぐらいです。どんなに少額の駐車場代でも領収書があるので、その辺を徹底した方が良いと思います。

崎平係長

ただ今の説明でよろしいでしょうか。厳しい御意見も踏まえて私たち職員も改善できるところはないか日々考えていきたいと思っています。貴重な御意見ありがとうございました。

(2) 学校空調設備について

崎平係長

続きまして学校空調設備設置について、町長より御説明をお願いします。

遠田町長

これまで財源不足を理由にして空調設備の予算を認めていなかったものが、突如2億5千万円の予算が計上されていることの、理由・根拠・財源についての説明を求めたいという御意見を頂いています。これについては、小中学校のエアコンをつけて欲しいというお話を多く聞く機会がありました。

また、12月の総合教育会議の際にも教育委員の皆様から、学校に空調設備をつけて欲しいという話があったと記憶しています。議会の中でも色々な意見を聞いても、空調は是非つけてくれという意見が多く、むしろ反対をするという意見は聞いたことが有りません。荻田町全体が小中学校にエアコンをつけるべきだという意見だったと私は認識しています。

前町長の時代は、行財政改革の期間中は新しい事業に投資をしないという方針の下で空調設備をつけないという方針がありましたので、教育関係の部署としては当然工事が無いため補助金の申請もしていないというのが実態でした。

町長に就任してからどうしたら設置できるかということ色々な形で検討して頂き

ました。当初は5億円の費用がかかる見通しでしたが、教室の数を減らすことや発注の方法や設計図書の取扱い変更等のやり方をずっと検討していきました。時期についても、今年の夏に設置できないかというところまで要求したのですが、公共事業として今から①発注②プロポーザル選定③契約④工事という流れがあるので物理的に無理だということでした。それでも、出来るだけ早く設置したいということで、予算が2億5千万円あればプロポーザル方式でほぼ出来るだろうという見通しとなったことから、この金額でやろうという決断をしました。

財源の内訳については、1億8千万円程度を起債、残りの費用は公共施設の基金として積み立てたものを使わせて頂きます。行革期間中で従前の方針をとということも当然ありましたが、それ以上に荻田町の中で非常に要望が強いということを注視しました。

それから補助金についてですが、先ほども申しましたように今年（平成30年度事業分）は補助金を申請しておりません。補助金申請をすれば来年度（平成31年度事業分）になります。補助金を当てにすることを決めただけで、今年の夏ではなく来年の夏にもエアコンがつかないことになり、1年先送りになるわけです。そういった点がひとつあります。

補助金をもらえる見込みがあるのかということについても検討しました。平成26年度に補助金を申請したときにはゼロ回答でした。つくつかないかはっきりしないのに一年待つかという点もあります。

それ以外にも、当初予定した金額よりも大幅に予定価格を下げる事が出来ました。金額を2億5千万円まで下げることが出来ました。そういった点も総合的に判断して、今年の夏は無理でも平成30年度からエアコン工事をするために積極的に進めていこうという決断をいたしました。

崎平係長

ありがとうございました。ただ今の説明について、委員の皆さまより御質問、御意見等ございましたらお願いいたします。

塩田委員

本当に早く是非実現してやって頂きたいと思います。

石邊委員

8千万円の補助金の申請をしないで、そのまま議会が通るのでしょうか。補助金の申請もしないまま2億円近い起債を起し、それ以外は基金がありますということですか。

遠田町長

基金にも財政調整基金と、公共施設の積立をして使っていないものがあります。行財政改革委員会で先日予算の概要を説明したときにこの補助金について質問がありまし

た。今説明した内容をお話しして何回かやり取りがありましたが、最後には分かりましたと言って頂きましたので、議会には御理解頂けると思っています。

石邊委員

町長の公約ですから気持ちは分かりますが、公約というのは4年の任期の間にすればいいことです。去年の夏も暑かったけど一昨年の夏も暑かったです。4年という任期の中でやればいいんじゃないですか。

吉永課長

当初は207教室に設置をして予定金額が5億円の時に最大8千万円の補助金がつく計算でした。今回は130教室に圧縮したため、計算し直すと最大で約5千万円の補助金になります。

石邊委員

補助金が有る以上は補助金の申請だけは1回はやってみるべきだと思います。

遠田町長

そうすると1年先送りになるという条件になります。

石邊委員

任期の4年間の中で実現すればいいでしょう。

遠田町長

公約を果たすということだけではなくて、子どもたちは暑いという皆さんの意見を踏まえてです。

石邊委員

それを私たちは今までに何回も言ってきました。学校だけでなく、社会教育施設のこととも言いました。行橋市や北九州市も暑い時にお年寄りの居場所を作るために、お盆休みもなく公民館や図書館はエアコンをつけて全部開けています。夏の暑いときに居場所が必要です。学校の校舎のエアコンの話だけじゃないのです。子どもたちも暑く、お年寄りも熱中症の心配があります。ずっと当局にお願いしてきましたが実行されませんでした。補助金を受けるという手段があるのならその努力はすべきです。せめて1回は申請してみるべきです。

遠田町長

1回申請してみるのは可能なのですが、エアコンのつく時期がもうひと夏先送りにな

ってしまうというのが条件になります。

石邊委員

教育委員会が今までずっとお願いしてきたことを取り上げてもらえませんでした。それを踏まえてやってもらいたい。

崎平係長

他の委員の皆様はご意見ございませんでしょうか。

塩田委員

教職員の職場環境改善のためにもこれは出来るだけ早く実現して欲しいと願っています。

石邊委員

それは私も同じ気持ちです。

崎平係長

委員の皆様と町長の最終的に目指す方向性というのは、調整できているかと思えます。そこに至る道のりというのは町長と執行部の方が説明を尽くしていくことになるかと思えます。本日は皆様の貴重な御意見を頂戴することが出来まして、協議・調整ができたということで宜しいでしょうか。

それでは本日の協議・調整事項以外に何かご質問・ご意見等ございますか。

◇閉会

崎平係長

以上をもちまして第2回総合教育会議を終了いたします。本日はどうもありがとうございました。

一同

ありがとうございました。